

地域が学校を支えます

**小学校1年生
大山地区での芋苗植え活動**

6月12日（金）、大山地区にて、西ノ島小学校1年生23名と渡利会の方15名による毎年恒例の芋苗植えを行いました。

まずは、地域の方との自己紹介。1年生が元気に、自分の名前や好きな食べ物などを伝えました。可愛らしい1年生の姿に渡利会の方々も大喜びでした。

そして、芋苗植えを行いました。渡利会の方々が子どもたち一人一人に優しく教えてくれ、上手に芋苗を植えることができました。

今年度は、コロナウイルス感染拡大



防止のため、子どもたちが楽しみにしている、おやつタイムはありませんでしたが、地域の方々と楽しく交流できました。



**小学校マラソン大会
地域ボランティアに支えられて**

6月9日（火）に、小学校のマラソン大会がありました。昨年度3学期は開催することができず、悔し涙を流した児童もいました。

今回は、開催することができ、強い日差しの中でしたが、全ての児童が最後まで走り切りました。

たくさんの方の保護者さんや地域の方からの声援をもらい、子どもたちは、ひ



たむきに走りました。今回のマラソン大会から、安全管理スタッフとして、地域ボランティアの方に協力していただきました。総勢16名の方が携わり、マラソン大会を行うことができました。

参加したボランティアさんからは「子ども達の走る姿を見て元気が出た。」保護者の方からは「ボランティアさんが手伝ってくれるおかげで安心して応援できる。」という話も聞け、活気あるマラソン大会となりました。



小中一貫教育にむけて

教育課程部会の取組

小中一貫校にむけて、9年間を見通した教育課程作成を行っています。まずは、小中9年間の児童・生徒全員が取り組むことになる、国語科と算数・数学科からの見直しを行います。

検討会の中では、中学校3年時に迎える高校受験が大きな話題となりました。どの教科も問題文の字数が増えており読解力を高める必要があるという点、基礎的な問題について、きちんとできるようにしてほしいという点が上がりました。また、西ノ島小・中学校児童生徒の「落ち着いて学習に向かうことができる。」「決められたことをきちんとできる。」という良さを活かし、各教科、次の点を中心に9年間を見通した教育課程を整えることになりました。

国語科

- ・読解力（論理的思考力・文法）
- ・漢字の読み・書き
- ・辞書を引く力（自主的に）

算数・数学科

- ・基礎的な計算力
- ・算数・数学用語、公式などの理解
- ・図形のきまりの理解



体制部会の取組

体制部会では、来年度からの小中一貫校の運営がスムーズにいくように、学校行事や清掃活動、校内の設備などについて、視察に行った先進校の取組をもとに、協議すべきことを洗い出しています。

洗いだされた内容（入学式や卒業式などの儀式的行事、運動会や遠足などの学校行事）について、小・中学校内で、大まかな方向性を協議していきます。

今後、学校行事等については、大まかな方向性について、町の広報誌や学校の校報で示し、保護者・学校関係者・地域から広く意見を募ることになっております。

本町唯一の学校運営が円滑に進むよう、ご協力をよろしくお願いします。

公民館の取組

大盛況 島根鼻「ミニ牧畑体験」

6月6日（土）に、ミニ牧畑体験として、島根鼻公園にてサツマイモの苗植えを行いました。

島で生き抜くために考え出され、私たちの祖先が受け継いできた牧畑。その労働は、「夫（ぶ）」と呼ばれる共同作業によって成立していました。牛馬を所有していない世帯でも草刈りや石積み作業に参加し、牧畑から得られる恩恵を分け合って生活していました。



この事業は島根牧の跡地に、サツマイモ畑を作り、その恩恵を皆で享受することで、現代に「夫（ぶ）」の精神（こころ）を復活させるための事業です。当日は口村光房氏を講師に招き、畑を起す方法から植える時に気を付ける方法までを教えてくださいながらサツマイモの苗を植え付けました。

植え付けた苗は今年の秋に収穫します。収穫の際にはお知らせしますので是非お越しください。

なお、放課後児童クラブもサツマイモ、トマトなどの栽培を行っています。「いかあや」横にて、栽培していますので、是非ご覧ください。